(19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2005年6月16日(16.06.2005)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2005/053947 A1

(51) 国際特許分類7:

B32B 15/08

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/018110

(22) 国際出願日:

2004年11月30日(30.11.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

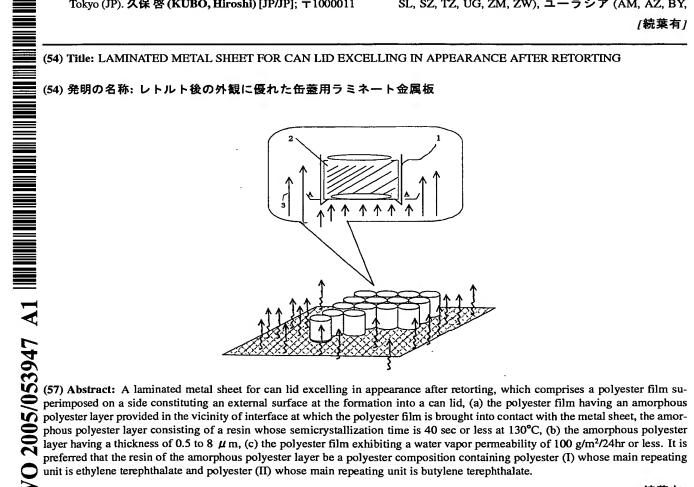
特願2003-401897 2003年12月1日(01.12.2003) ЛР

- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): JFE スチール株式会社 (JFE STEEL CORPORATION) [JP/JP]; 〒1000011 東京都千代田区内幸町二丁目2番 3号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 鈴木 威 (SUZUKI、 Takeshi) [JP/JP]; 〒1000011 東京都千代田区内幸町二 丁目2番3号 JFEスチール株式会社知的財産部内 Tokyo (JP). 久保 啓 (KUBO, Hiroshi) [JP/JP]; 〒1000011

東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 JFEスチール 株式会社知的財産部内 Tokyo (JP). 岩佐 浩樹 (IWASA, Hiroki) [JP/JP]; 〒1000011 東京都千代田区内幸町二 丁目2番3号 JFEスチール株式会社知的財産部内 Tokyo (JP).

- (74) 代理人: 落合 憲一郎 (OCHIAI, Kenichiro); 〒1000005 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号 JFEテクノリ サーチ株式会社特許出願部内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可 能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY,

[続葉有]



unit is ethylene terephthalate and polyester (II) whose main repeating unit is butylene terephthalate.



KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

一 国際調査報告書

(57) 要約:

レトルト後の外観に優れた缶蓋用ラミネート金属板であって、缶蓋に形成した際に外面となる側に積層されたポリエステルフィルムは、ア)前記ポリエステルフイルムが金属板と接する界面近傍に形成される非晶性ポリエステル層の樹脂の130℃に於ける半結晶化時間が40秒以下、イ)前記非晶性ボリエステル層の厚みが0.5μm以上8μm以下、ウ)前記ポリエステルフイルムの水蒸気透過度が100g/m²/24hr以下を有する。さらに、前記非晶性ポリエステル層の樹脂は、エチレンテレフタレートを主たる繰返し単位とするポリエステル(I)とブチレンテレフタレートを主たる繰返し単位とするポリエステル(II)とを配合したポリエステル組成物であることが好ましい。